

第一三七回 国語教壇修養会 講座資料

芦田恵之助先生の実践に学ぶ

芦田教式の現代的意義

宮城県東松島市立宮野森小学校にて

令和元年七月二二～二四日

橘田 篤男

芦田教式 Ⅱ 自学自習する力が育つ指導法 Ⅱ

- ① 担任（教師）が自学を始める。
- ② 学び方の基礎が自然に身についてくる。
- ③ 教育的配慮が学級に学ぶ雰囲気を作り出す。
- ④ 螺旋的向上が図られ、どの子どもも育つ喜びを味わえる。
- ⑤ 自分の育とうという力を信頼できるところになる。
- ⑥ 非認知能力の重要性に気づくことができる。

具体事例の考察

（別紙の教材文で各自授業構想を）

光村一年下 どうぶつの赤ちゃん ますいみつこ

光村六年 詩 「生きる」 谷川俊太郎